訓子府町子育て支援センターだより

ひ　だ　ま　り

１１月号
（No.１７２）

令和６年１１月１日発行
訓子府町子育て支援センター
訓子府町旭町７１番地
TEL/FAX0157-47-3039

１１月になりました。太陽が沈む時間が日に日にはやくなってきましたね。雪が降る前のこの時期の風がいちばん冷たく感じます。インフルエンザの予防接種など季節の対策を早めにしておくと良いですね。栄養と休息をしっかりとり、手洗いうがいをして体調を崩さないように気をつけましょう。

今年は『さつまいも』たくさんとれました

今年こそは！と熱い気持ちで育てた「さつまいも！」掘り出すまではドキドキでしたが、１０月１７日『こぐま・うさぎひろば』のお友だちが「うんとこしょ！どっこいしょ！」と力いっぱい引っ張って～全部で大きなさつまいもが２３本収穫できました。
その他に小さいものや細いものもとれて大豊作でした♡
親子で収穫の喜びを感じることが出来ました。

～託児無料券の利用について～

- 託児無料券は生後３か月から利用できます。
- 利用の申込みは、利用の３日前までに子育て支援センターに連絡してください。
- 託児申請書の記入と印鑑を押印していただきます。

託児無料利用証⇒

- 初めて利用される方の利用証はこちらで用意しています。お手元になくても大丈夫です。

《０・１・２・３歳の育ちの道のり》

北海道大学准教授　川田　学

～「発達」は波のように寄せてはかえす～

子どもの「育ち」には「発達の節」があります。ちょうど竹の節のようなもので、根元の方はつまっていて、大きくなると節の間隔があいてきます。節がしっかり作られることによって、しなやかさとたくましさが生まれ、次の「伸び」につながります。

人間の育ちの道のりには「できていたことが、できなくなる」時期があり、この時期が発達のための「節」となります。節をつくる時期というのは、他の時期に比べて子どもなりに葛藤があるようで、一時的にぐずりやすくなったり、後ろ向きの姿が見えたりすることもあります。

比較的単純な生物は「できるだけ早く、右肩上がりで」成長し、「一度学んだことは変わらない」性質を持っています。しかし、人間はとても複雑に心を発達させるので、波のように「寄せてはかえす」を繰り返しながら、ゆっくり成長していきます。また、ある程度「学びなおせる」柔軟性もあります。